

2022年3月期  
第1四半期  
決算説明資料

2021年8月6日  
共同印刷株式会社  
(証券コード：7914)

## 2022年3月期 第1四半期 決算概況

2022年3月期 第1四半期 業績概要	2
営業利益の増減分析	3
セグメント別 業績	4
情報コミュニケーション	5
情報セキュリティ	6
生活・産業資材	7
貸借対照表	8
キャッシュ・フロー計算書	9
2022年3月期 通期業績予想	10

# 2022年3月期 第1四半期 業績概要

(単位：百万円)

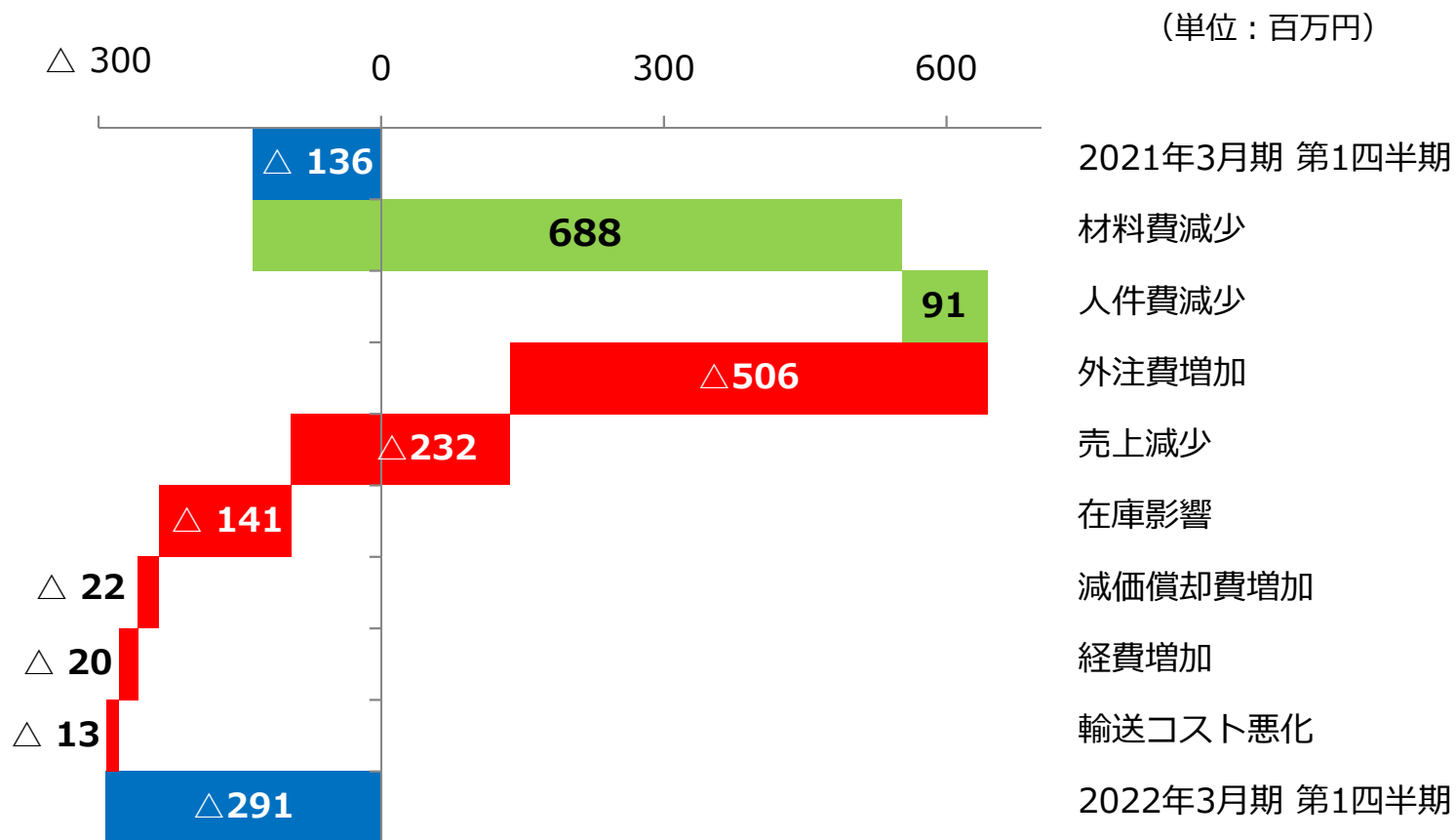
	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期
売上高	22,311	21,061
営業利益	△136	△291
経常利益	231	△7
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△52	△41
ROE (%)	△0.1	△0.1

注：2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用しており、2022年3月期第1四半期の業績につきましては、当該会計基準等を適用した後の金額となっております。

## 交通系製品や生活・産業資材で需要回復せず、減収減益に

- ①売上高については、出版印刷や一般商業印刷で需要の回復がみられたものの、乗車券類および交通系ICカード、パッケージ類やラミネートチューブが減少し、減収となった。
- ②利益については、コストの圧縮に努めたものの売上高減少の影響が大きく、損失となった。

# 営業利益の増減分析



○増加要因

- ・材料費の減少
- ・人件費の減少

◆減少要因

- ・外注費の増加
- ・売上高減少に伴う利益減少。

# セグメント別 業績

(単位：百万円)

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期
売上高 ※1	22,311	21,061
情報コミュニケーション	7,580	7,603
情報セキュリティ	6,980	6,368
生活・産業資材	6,985	6,659
その他	765	429
営業利益	△136	△291
情報コミュニケーション	△465	△355
情報セキュリティ	284	83
生活・産業資材	46	△18
その他	19	△43
調整額 ※2	△21	42
経常利益	231	△7

※1 セグメント別売上高は外部顧客に対するものです。 ※2 「調整額」は全社費用です。

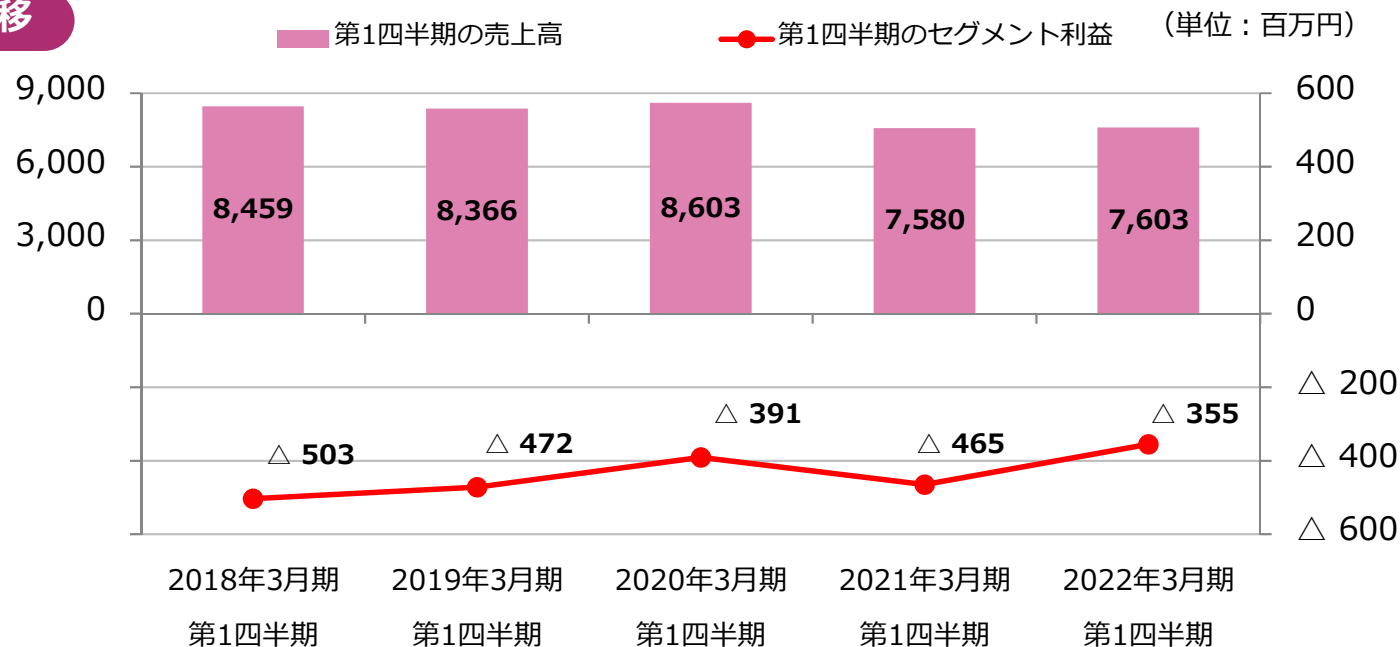
注：2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用しており、2022年3月期第1四半期の業績につきましては、当該会計基準等を適用した後の金額となっております。

# セグメント別業績【情報コミュニケーション】

売上高：教育・知育分野を中心とした取り組みにより書籍が増加したことから、出版印刷が増加。プロモーション分野についても、カタログ等の増加により前年同期を上回った。  
一方、「収益認識に関する会計基準」等の適用により、電子書籍を中心に売上高が約7億2千万円減少している。

営業利益：売上高の増加により、損失幅が縮小した。

## 5年間の推移

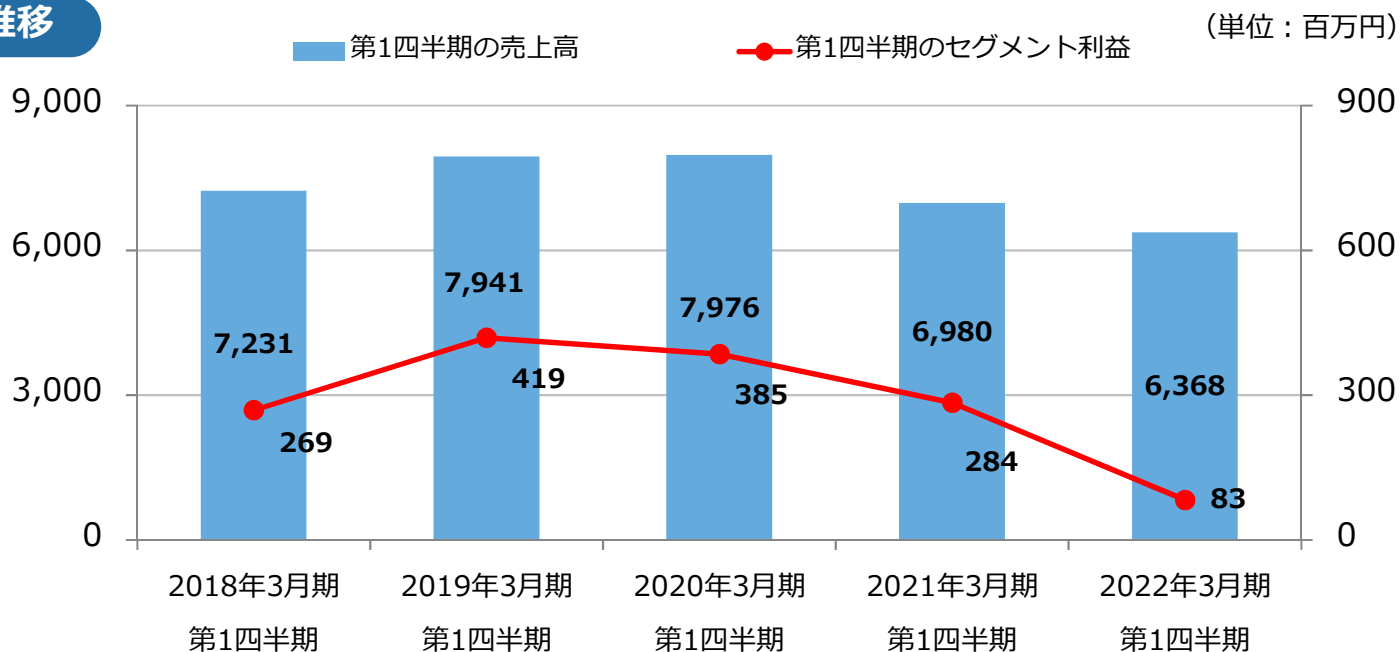


# セグメント別業績【情報セキュリティ】

売上高：BPOやデータプリントは回復傾向にあるものの、外出自粛の長期化により交通系ICカードや乗車券類の需要が伸び悩み、減収となった。

営業利益：売上高減少や品目構成による採算悪化により減益に。

## 5年間の推移

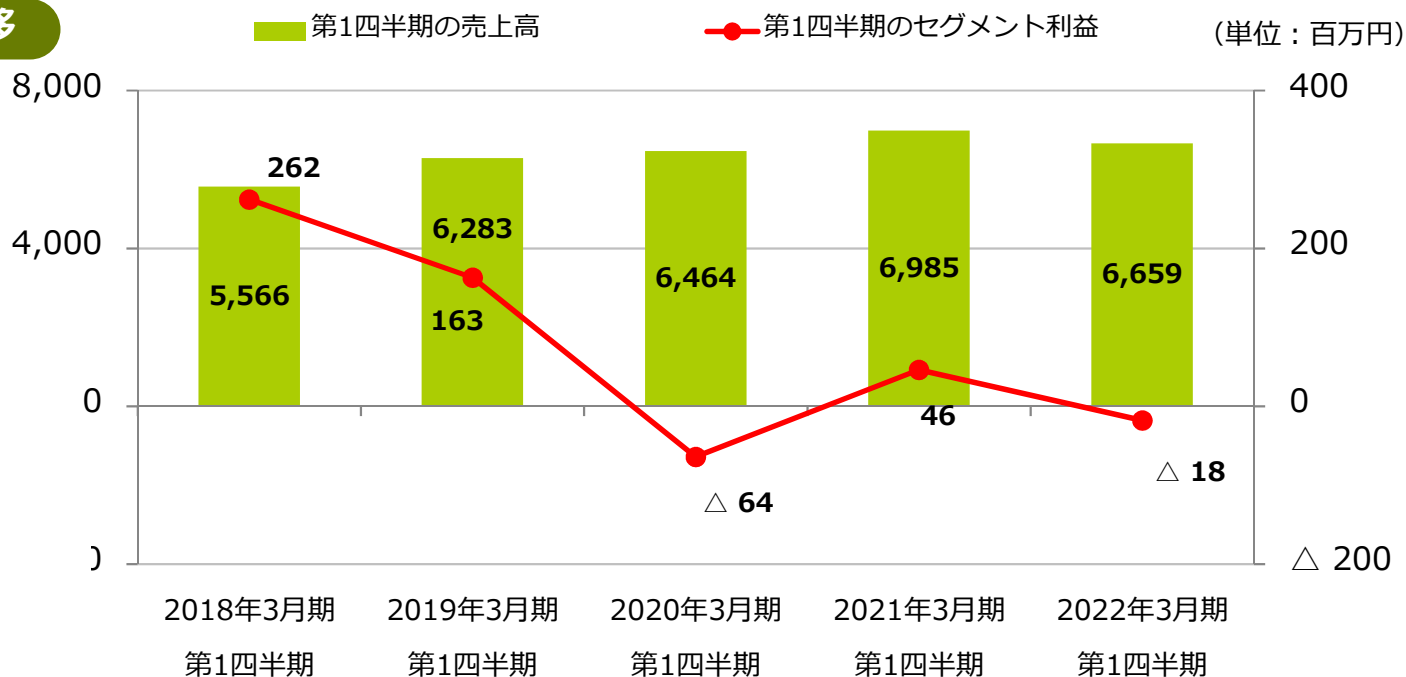


# セグメント別業績【生活・産業資材】

売上高：中食向けなど一部食品用包材が増加したものの、業務用包材の需要は回復せず、紙器や軟包装が減少。ラミネートチューブやブローボトルも前年同期を下回ったため、減収となった。

営業利益：パッケージ類やラミネートチューブを中心に売上高が減少し、コストの圧縮に努めたものの損失となった。

## 5年間の推移





# 貸借対照表

- ・ 売上債権が減少した一方、現預金が増加し、資産は前期末比7億円増加。
- ・ 長期借入は減少したものの、仕入債務や設備関係債務の増加により負債は前期末比9億円増加。

(単位：百万円)

	2021年3月期末	2022年3月期 第1四半期末	前期末差額
流動資産	46,453	47,392	939
固定資産	82,624	82,387	△236
資産合計	129,077	129,780	702
流動負債	33,501	34,881	1,379
固定負債	32,631	32,196	△435
負債合計	66,133	67,077	943
純資産合計	62,944	62,702	△241
負債純資産合計	129,077	129,780	702
自己資本比率	48.7%	48.2%	△0.4 p

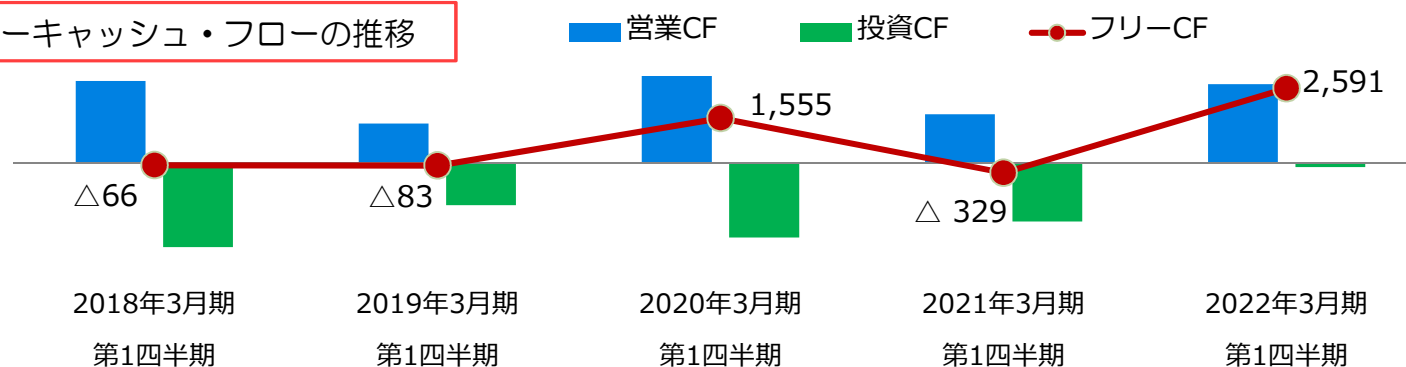
# キャッシュ・フロー計算書

営業CF：法人税・消費税支払額の減少  
 投資CF：大型投資が一巡したことによる支出の減少  
 財務CF：長期借入の返済

(単位：百万円)

	2021年3月期 第1四半期	2022年3月期 第1四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,687	2,729	1,042
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,016	△138	1,878
フリーキャッシュ・フロー	△329	2,591	2,920
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,424	△1,109	△4,534
現金及び現金同等物の期首残高	13,070	12,760	△310
現金及び現金同等物の期末残高	16,090	14,259	△1,831

フリーキャッシュ・フローの推移



# 2022年3月期 通期業績予想

・ 期初に発表した業績予想から変更ありません。

(単位：百万円)

	2021年3月期 実績	2022年3月期 予想
売上高	91,031	93,000
情報コミュニケーション	35,484	34,500
情報セキュリティ	26,032	26,500
生活・産業資材	27,076	29,500
その他	2,437	2,500
営業利益	648	900
情報コミュニケーション	92	100
情報セキュリティ	612	950
生活・産業資材	△117	600
その他（調整額含む）	60	△750
経常利益	1,345	1,400
親会社株主に帰属する当期純利益	825	850
年間配当金（1株あたり）	100	100

注：2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用しており、2022年3月期の業績予想は、当該会計基準等を適用した後の金額となっております。

当資料は、投資家の皆さまに共同印刷株式会社への理解を深めていただくことを目的として、  
経営や財務に関する情報を提供するものです。

以下の点をご了解の上、ご覧ください。

- ・業績予想などは、作成時点において当社が予測する範囲内で作成したものです。
- ・記載の業績予想などとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおりますことをご承知ください。
- ・投資に関する決定は、投資家ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- ・掲載内容については細心の注意を払っておりますが、不可抗力によって情報に誤りを生ずる可能性もございますので、ご注意下さい。

【お問い合わせ先】

共同印刷株式会社 コーポレートコミュニケーション部

E-mail : [koho@kyodoprinting.co.jp](mailto:koho@kyodoprinting.co.jp)

HP : <https://www.kyodoprinting.co.jp/>